

広報



あびこ 6月16日

令和元年(2019年) No.1479

我孫子市役所 総務部秘書広報課 広報室
〒270-1192 我孫子市我孫子 1858 番地 ☎04-7185-1111 (代表) FAX04-7185-1520

◆人口	132,424人	(+128人)
うち外国人	2,099人	(+102人)
男	65,048人	(+39人)
女	67,376人	(+89人)
◆世帯	59,396世帯	(+643世帯)
6月1日現在 ()内は対前年同月比		

今月は休載します クイズ あびこの自然と文化(答え含む)・図書館員が選ぶこの一冊・消費生活センターだよりはお休みです。次回は7月16日号に掲載予定です。



警戒レベル4で全員避難

水害は起きないだろうと思っていた 61.6%

ハザードマップの内容までは覚えていなかった 36.1%

大雨特別警報が出ても災害発生までは考えなかった 44.5%

避難指示(緊急)が出ても災害発生までは考えなかった 36.7%

平成30年7月豪雨災害での対応行動に関するアンケート調査報告書(平成31年3月岡山県)より

▲平成25年10月、台風26号により浸水被害が生じた布佐地区

平成30年7月豪雨では、さまざまな防災情報が発信されていましたが、情報の種類が多く分かりにくかったため、避難した住民は少なく、多数の犠牲が出ました。

このため、気象庁と自治体の出す情報が5段階の警戒レベルに整理されました。警戒レベル4で全員避難してください。

☎ 市民安全課・内線217

					警戒レベル5
					警戒レベル4
					警戒レベル3
					警戒レベル2
					警戒レベル1
					命を守る行動を!
		避難行動の確認	高齢者等は避難!	全員避難	
市が発令			避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告、避難指示(緊急)	災害発生情報
気象庁が発表	早期注意情報	洪水注意報、大雨注意報	洪水警報、大雨警報	氾濫危険情報	大雨特別警報

水害時に気を付けたいこと

◎冠水した道路では、マンホールのふたが浮き上がり、外れてしまうことがあります。マンホールの穴に転落しないためにも、冠水した道路は歩かないでください。

◎水の中を歩いて避難する時は、長靴は脱げやすく危険です。きつく締められる運動靴などを履きましょう。

◎低地やアンダーパス(立体交差下を通る道路)などでは冠水が起こりやすく、車が立ち往生する危険があるため、通行は避けてください。

◎洪水時に利用できる緊急避難場所を確認しておきましょう。

◎避難する時は持ち物を最小限にして、両手が使えるようにしておきましょう。

防災行政無線(防災あびこ)は聞こえないかもしれません

豪雨・暴風の音や、雨戸を閉めることなどにより、普段聞こえているはずの防災行政無線が聞こえないかもしれません。次の方法で、情報の入手に備えてください。

①メール配信サービス

abiko-reg@kmel.jp

上記Eメールアドレスへ空メールを送信してください。折り返し、登録案内メールが送られてきます。

※メールが受信できない場合は、メール設定をご確認ください。

☎ 秘書広報課広報室 ☎7185-1269

②フリーダイヤル

☎0120-031-676

放送後約1時間経過または次の放送がされた場合には、情報が入れ替わります。

今号では、昨年7月の西日本豪雨の教訓から見直しされた避難情報を特集しました。

近年、50年、100年に一度といった記録的な豪雨による被害が増えています。市では、平成19年に1時間当たり83.5mm、平成20年には市観測史上最大の104.5mm、平成25年台風26号では2日間の総雨量252mmなどにより、多くの浸水被害を受けてきました。

市民の皆様が安心して暮らせるよう、特に優先的に取り組む事業として、これまで水害対策を進めてきました。この結果、以前は1時間当たり40mmの大雨で水害が発生していた地区でも、同程度の大雨による家屋への浸水被害はなくなりました。

大雨は、今後も発生する可能性があります。引き続き水害対策に取り組んでいきますが、市民の皆様も日頃からの備えをしっかりと、情報に耳を傾け、早めの避難を心掛けるようお願いいたします。

我孫子市長 星野 順一郎

あびこハザードマップ(平成30年3月発行) 緊急避難場所や指定避難所などを掲載した基本マップをはじめ、洪水・内水・地震など全ての自然災害に対応するハザードマップを掲載しています。お手元に無い方は、市民安全課・市民課・各行政サービスセンターで配布しているのでご利用ください。また、市ホームページからダウンロードもできます。